



横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU

専門学校と連携し、旭区内の救急要請を予測します！

～旭消防署と YSE 学園横浜システム工学院専門学校が覚書を締結～

旭区内の過去の救急出場の状況などを細かく分析することで、救急需要の予測などを行い、救急需要対策を推進することを目的に、消防局旭消防署と「学校法人 Y S E 学園横浜システム工学院専門学校」が覚書を締結しました。これにより、さらなる市民サービスの向上を目指します！

□経緯

救急件数は横浜市全体で増加していますが、「季節」「曜日」「時間」などにより救急件数が変動するという「特徴」があります。この「特徴」の中でも増加するポイントに焦点を当てた効率的な救急隊の増隊や予防救急の普及啓発が必要となっています。

そこで、横浜システム工学院専門学校から共創フロントを通じ、増加する救急需要対策への取組などに協力することで社会貢献につなげたいとの提案があり、旭消防署との連携に至りました。

連携の概要

横浜システム工学院専門学校「AI・データサイエンス科」の学生の皆様が、授業の一環として過去の救急出場の状況を分析することで、学生の皆様一人一人のスキルアップにつなげます。

また、分析結果を救急車の配備体制や、けがや病気の予防広報につなげ、旭区の市民サービス向上を図ります！

覚書の締結

令和6年6月24日（月）に横浜システム工学院専門学校にて**覚書の締結式**を実施しました。



左：旭消防署 種子田署長

右：横浜システム工学院専門学校 杉山理事長

お問合せ先

消防局旭消防署総務・予防課長 岩永 正己 Tel 045-951-0119